

アクシデント (1987)

HITTING HOME

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1992/01/11

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

運命と闘う準備は、できていますか？ 次は――あなたが犠牲者です。

【解説】

一人息子を目の前でひき逃げされた母親の復讐劇を、国際法に対する批判を絡めて描いたサスペンスフルなヒューマン・ドラマ。カナダのモントリオール。スケボー好きの12歳の明るい少年がひき逃げされた。犯人は米国のコンピュータ会社に勤めるアメリカ人男性で、彼は既に帰国していた。カナダとアメリカの間で結ばれた条約のため、ひき逃げでは治外法権により男を裁判にかけることができない。そのため母親は単身アメリカに乗り込みどうにか男をカナダに連れ戻そうと試みるのだが……。自らも息子を持つ優しい父でありながらも法の正当性を楯に譲らない男。最愛の子を失い復讐に燃える母親。今は愛人と暮らしながらも息子のため、そして彼女のために熱心に協力する夫。複雑な人間関係をベースにしながらも大げさな演出はせずに、常に真実の追求に向かって物語を掘り下げて行く手腕は絶品で素晴らしい物があり、そのため役者たちの演技も輝いて見える。モントリオール映画祭のパブリック・グランプリを受賞したのもうなずける、良く出来た秀作。

【クレジット】

監督	ロビン・スプライ	Robin Spry
製作	ロビン・スプライ	Robin Spry
	ジェイミー・ブラウン	Jamie Brown
製作総指揮	ニール・レンジャー	
原作	トム・オルダーマン	
脚本	ダグラス・ボウイ	Douglas Bowie
撮影	ロン・スタンネット	Ron Stannett
音楽	ジャン＝アラン・ロッセル	
出演	ケリー・キーン	Kerrie Keane
	ダニエル・パイロン	Daniel Pilon
	ソウル・ルビネック	Saul Rubinek
	コリーン・デューハースト	Colleen Dewhurst